

しのみや

杉並区立四宮小学校

平成23年5月31日

好きこそものの上手なれ

「論語」の中に、

これを知る者はこれを好むものに如かず。こ

れを好むものは、これを楽しむものに如かず。

という言葉があります。この間テレビでも放送してました。

「論語」を待つまでもなく、嫌いなことに比べれば、好きなことは上手になると考えられます。「好きこそものの上手なれ」という言葉もあります。ところが、好きでやっている人も、楽しむものにはかなわない。ということなのです。

学校が好きだ。学校に行くのが楽しい。勉強が好きだ。勉強が楽しい。子供たちがそう考えるように、大人たちは努力するのが良いのではないのでしょうか。

もしかすると、好きになってできるということと楽しくできるということとの順序性はないかもしれません。また、好きと楽しいの違いもはっきりしないかもしれません。でも、そのことはここでは置いておきましょう。

では、どうしたら勉強が好きになるのでしょうか。3つの要素が考えられると思います。一つは、自分自身のこと、もう一つは周りの人との

校長 小山 浩

関係です。そして3つ目は、それらの継続です。

自分自身が、できてうれしい。わかってうれしい。目標が達成されてうれしい。今までにない感動を味わった。このようなとき、楽しいでしょうし、そのものが好きになるでしょう。一方で、親が誉めてくれた。先生が認めてくれた。友達が拍手してくれた。友達と協力してできた。誰かの役に立った。そのようなときも楽しいでしょうし、好きになると考えられます。そしてこれらのことが継続したとき、それはさらに確かなものとなるに違いありません。

私は、子供が勉強や遊びを楽しんで欲しい。先生方が仕事を楽しくて欲しい。保護者の方が、子育てや PTA 活動を楽しんで欲しいと思っています。

ところで、杉並区では6月を「いのちの教育月間」としています。本校でも、道徳授業地区公開講座を中心に、生命や人権を大切にする教育を進めます。ご家庭や地域も一緒になってすすめたいと考えています。よろしく願いいたします。

6月の生活目標

ろうかを静かに歩こう

- ・走らず静かに歩こう
- ・右側を歩こう
- ・階段や手すりでもふざけない

ろうかの歩行は、簡単なようでなかなか難しい目標です。学校があるかぎり永遠の目標だとさえ言う人もいます。まっすぐのろうか、急ぐあまりについ走りたくなくなってしまふことがあります。

授業が終わった解放感から大声でしゃべってしまうこともあります。

しかし、約700人の子供たちが一堂に生活している中では、静かに右側を歩くことやふざけないことが、安全な生活をする上でとても大切なことです。

6月は梅雨に入ります。ろうかはすべりやすく、ちょっとしたことで思わぬけがをします。ろうかの歩行に気を付け、安全な生活を送りましょう。 (生活指導部)